



さんびょう
三錨

よっかいちしりつとみすはらしょうがっこう
四日市市立富洲原小学校

がっこう 学校だより NO. 23
れいわ 令和 5年 11月 20日

●子どもの未来を語る会（PTA）

10月27日(金)、「子どもの未来を語る会」が行われました。これは、PTA

主催の行事です。保護者のみなさんと教職員と一緒に膝をつきあわせて子どもたちのことを考えていこう…という主旨のもと行われています。本校だけ

ではなく、四日市市内すべての学校で長年行われ、大切にされてきた行事の一つです。



今年度は、「目からウロコの姿勢講座」ということで、子どもたちの姿勢について保護者のみなさんと教職員、そして今年度は、お子さんも一緒に参加しました。

講師は、姿勢科学士の杉本 薫 さんに来ていただきました。杉本さんは、長年、

教壇にたってみえ、子どもの食事や子どもの姿勢のことが大変気になってみえたようです。現代の社会の

生活様式の中で姿勢のわるい子、姿勢の保持のできない子が増えてきています。姿勢を整えると集中力が

が上がり、学力の向上にもつながります。ほかにも運動能力、免疫力、自律神経、睡眠の質の向上へとつ

ながります。今回、参加いただいた保護者のみなさんの感想を一部、紹介します。

■ 姿勢の大切さを子どもと一緒に学べ、家でも万歳をしてトイレをしてみたり、肩の高さを見合いっこしたり、日々の生活に取り入れる良い機会となりました。

■ 姿勢を気をつけると、こんなに良いことがあるとはじめて知ることがたくさんあり、親子でよい時間となりました。

■ 自分も子どもも姿勢が悪くなっているのので、教えていただいた「座る姿勢30秒キープ」をやってみようと思います。姿勢を意識することから始めてみます。

保護者のみなさんから“参加したかったけど…”“聞きたかったです…”というお声もいただきました。

教職員も聞かせてもらっていたので、学級でも「姿勢」について、子どもたちに話をしていきます。ご

家庭でも、少し「姿勢」について意識いただき、ピーンと背中を伸ばすことなど、声をかけてみてください。

●冬の体育の服装について

毎朝、とても寒くなってきました。「富洲原小学校の体育のときの服装を教えてください。」と保護者の方

から連絡をいただきました。本校の冬の体操服については以下のとおりとなっています。

基本は半そで(長袖)半ズボンです。防寒対策として上下上着を着用することができます。

※長袖・半袖ともに体操服の代わりに白いTシャツを着用することも可能です。

①上着やインナーを着用して運動する場合は、以下のことを守りましょう。

- 袖口がしっかりしまって手が隠れないもの
- フードがついていないもの
- 金具等がついてないもの(チャックのある体操服は閉めて参加します)
- 運動しやすい薄手の服装(ジャージやトレーナー、シャカシャカ素材のもの)

②その他

- ベンチコート、ダウンジャケット、フードつきの服は動きやすさや安全面から運動の際は使いません。
- 運動の際は、安全面の理由からネックウォーマーは、着用しません。
- 手袋は、運動内容(持久走等)や気候に応じて使用することがあります。

※例年、上着や防寒具の落し物がたくさん届きます。必ず記名をしてください。

●子どもたちの学習習慣化を

令和5年4月に行われた「全国学力・学習状況調査」の結果が三重県から発表されました。国語は全国平均67.2のところ、三重県は66.9でした。算数は全国平均62.5のところ、三重県は61.8という結果でした。その調査の中で、子どもたちの学習時間が全国と比べ短いという結果がでました。「平日1時間学習している」という子どもの割合も、現在54.0%となっており、調査開始時より大きく下がっています。休日は、44.7%の子どもしか1時間以上勉強していないことがわかってきました。読書習慣についても、平日10分以上読書をしている子の割合が57.2%となっており、全国平均を下回っていたそうです。三重県から、4つのことが示されました。①子どものやろうとする意欲や取り組んでいる過程の頑張りを認め、励まし褒めましょう②家庭での学習時間を確保するため、テレビを消すなど環境を整えましょう。ゲーム・スマホの使用についてもお子さんと話し合い、ルールを決めましょう③同じ時刻に起床・就寝するなど規則的な生活習慣を身につけることも大切なことです④手の届くところに本を置いたり、読書の時間を家で設けたりしましょう…です。できることからぜひ、ご家庭で取り組んでみてください。